

石塚化学産業株式会社

東京都北区

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

プラスチックマテリアルリサイクルのパイオニアとして資源循環社会に貢献

- 同社ブランド製品を支える独自の技術により、多種多様な顧客ニーズに合わせて材料を設計
- 世界最大の ABS 樹脂メーカーの指定を受けた高い技術力を武器に、積極的に事業拡大
- リサイクル事業者等と連携して、新たなリサイクルの仕組みづくりを推進

企業基本情報

所在地	東京都北区浮間 2-12-24 立石ビル
電話/FAX	03-3960-7511/03-3960-7518
URL	http://www.icskk.com/
代表者	代表取締役社長 石塚 勝一
設立	1954年
資本金	4,800万円
従業員数	62人



会社概要

プラスチックリサイクルのパイオニア企業として業界をリード。その間培った樹脂改良技術でバージンコンパウンドを開始し、更に高度な技術を習得すると共にリサイクルに応用し数少ないリサイクルコンパウンダーの地位を築く。また商社事業では、国内、海外樹脂メーカーの代理店として幅広く樹脂を取り扱い、全国6カ所の拠点から在庫販売。2013年タイに工場を設立し日系企業様向けにバージンコンパウンド材やリサイクル材の製造販売を行っている。



特徴のある同社の3事業

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

独自技術により、多様な顧客ニーズに合わせた材料設計

同社ブランド製品「シルバーレン樹脂」は、独自技術で防カビ、耐候、帯電防止などの機能付加と物性の改質を行い、目詰まりしにくい押出機、大容量のブレンダー、自動カラーマッチングシステムによる高精度な調色技術によって、生産性向上と高品質・高付加価値化を両立させている。さらに、豊富な試験機器を用い、多種多様な顧客のニーズに合わせた物性調整、品質管理を行い、独自グレードの樹脂材料の品質を保証している。



スクリーンチェンジャー

世界最大の ABS 樹脂メーカーの指定を受けた高い技術力

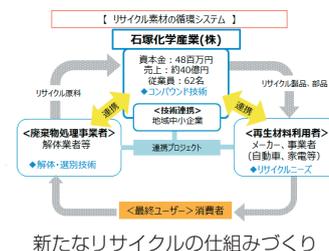
世界最大の ABS 樹脂メーカーの指定着色代理店として、大手家電・OAメーカーと直接取引口座を持ち、着色コンパウンド材を製造、販売している。また、リサイクル材では業界のパイオニアとしての知名度もあり、積極的に設備投資や研究開発を推進している。その実績を元に2012年にはタイに石塚化学タイランドを設立、家電、自動車関連を中心に材料を供給し、昨年度の実績は着色コンパウンド品で4000トン、リサイクル品で800トンである。



配合したリサイクルプラスチック材料

リサイクル事業者等と新たなリサイクルの仕組みづくりを推進

同社は、品質要求の厳しい自動車部品向けに100%リサイクル材で製造し、月200トン超を安定的に供給している他、合計で月400トンのリサイクル材を生産している。また、今後、電気自動車や自動運転の普及によるプラスチック材料の需要拡大と、プラスチックリサイクルの重要性の高まりを見込んで、自ら中核企業として、自動車メーカー、解体業者（廃車回収業者）、リサイクル業者に連携を働き掛け、プラスチックリサイクルの新たな仕組みづくりに取り組んでいる。



新たなリサイクルの仕組みづくり